

2歳児クラスの

質疑応答コーナー

Vol.7

2021.10月

黄色帽子担任のともえ先生です！朝晩はとても寒くなり、日中の気温差を感じるようになりましたね。これからは森や山での活動が多くなってきます。森や山は1日では遊び尽くせない自然の宝庫！様々な遊び方を子ども達と一緒に見つけたいです！今しか感じる事のできない「秋を堪能したいと思います！」

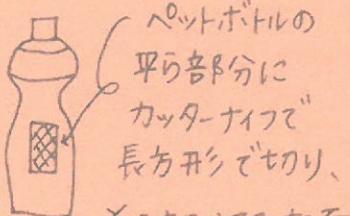
Q. くっつき虫の取り方について

A. くっつき虫にも種類があり、取りやすいものと取りにくいものがあります。

- ・オナモミは、大きめなので、手で1つ1つ取っていくのが1番良い方法です。
- ・セダングサは、チクチクして痛いので、取っても失っぽく1mmくらいが返しがあるので残ります。これも1本1本手で取って、洗濯槽で残っている部分は取れます。
- ・ヤブハギ、アレチヌスピトハギが1番やっかいです。くっつく量が多め…。

この「これぞ、くっつき虫」の対処方法をお伝えします。

☆ペットボトルで取る☆



ペットボトルの
平ら部分に
カッターナイフで
長方形で切り、
その切り取った面で
服をこすります。

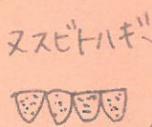
切り口に、マスキングテープ
を見ると、服が傷みにくくなります。

☆スポンジで取る☆

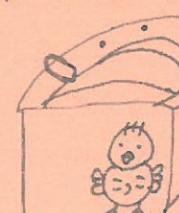
スポンジの粗い面で
こするだけ。
ジーパンなど、カシカシ
ニsettても耐える生地が
オススメです。

☆軍手で取る☆

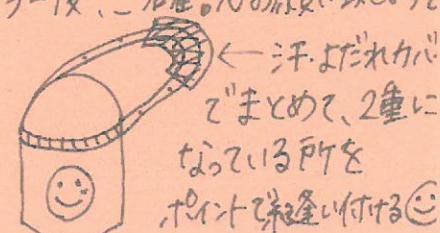
軍手に多量につくので、
もう使いしない軍手で!!



もしも
できたら



←長さ調整で
2重になっている場合
数ヶ所をドットで
縫い付ける



←汗・まだれかべ
まとめて、2重に
なっている所を
ドットで縫い付ける

Q. ヤダヤダモードが長くて困っています。

A. やいや期が落ち着いてきたと思ったら、次の難題が降りかかる3歳児さん。特に男の子ママは、手を焼く時期と言われますね😊

ママといたいの『ごはん食べたくない』…などのヤダヤダモードは、3歳児にはつきも!! 一度ヤダヤダスイッチが入ると長引きやすいお子さんもいるようです。

ある程度理由を聞いても出てこない場合は、1人の時間を与えるのも良いと思います。しかし、ちゃんと気に掛けているからね!!といった寄り添っている姿勢を示してあげる方が効果的です。

また、ごはんを食べないお子さんには「そのまま食べる？それともおにぎにする？」と聞いてあげると答えてくれるので、大変ですがひと手間を加えてあげるのも方法です。

ヤダヤダモードのスイッチが入ると、パパやママも大変だと感じますが、ずっと続くなわけではないので、楽しみながらこの歳ならではの時間をお子様と一緒にして下さいね。（←と言うと先生も楽しもうとしていますが、母としては…）

＊もしもできたらお願いのコーナー＊

『おがばんや水筒の紐について』

毎回、お弁当、お洗濯（最近は、くっつき虫のお土産取りも）、本当にありがとうございます。子ども達は、パパやママの“楽しさおいで😊”の愛に包まれスタンスに来てくれています。大きなおがばん・水筒も自分で首から掛けたくさん歩くようになりました。

そこで『紐にフュチャー』

おがばんや水筒の紐がちょっぴり長く2重になっているお友達をよく見掛けます。元々張って自分でおがばんや水筒を掛ける際、輪の違う部分に首が入ってしまい、ラバヘンと歩きにくくなってしまったり、長くなりすぎてしまって地面にズリズリ…。私達も必ず直しておりますが、もしもできたら2重になっているところを縫って止めたり、抱っこ紐で使用していた汗・まだれかべでまとめて下さると子ども達がより快適におがばん・水筒を首から掛け、動きやすくなります!! 今一度、ご石碑記お願い致します。

